

Bhado ペンダントの温熱効果試験

No. 212T- 610
平成 24 年 11 月 7 日

株式会社 ワーセラ 殿



遠赤外線応用研究会
〒542-0081 大阪市中央区南船場2-9-11

供試のBhadoペンダントを着用した場合の皮膚表面の温熱効果を確認するため、着用前後の首部の時間経過による温度変化をサーモグラフィにより測定した。

試 料 Bhadoペンダント

測定条件 1. 測定日時 平成24年11月7日
2. 測定環境 室温 20℃ 湿度 41%

測定機器 NEC三栄(株)製 サーモレーザー TH3100MR型

測 定

健全な成年女子(54才)を被験者とし、まず、室温20℃、湿度41%の環境にて20分間にわたり生体を環境温度に馴らした後、着用直後の首部の皮膚表面温度をサーモグラフィにより測定した。次いで、着用30分後の首部の皮膚表面温度をサーモグラフィにより測定した。
これらの結果を熱画像としてデータ資料に示す。

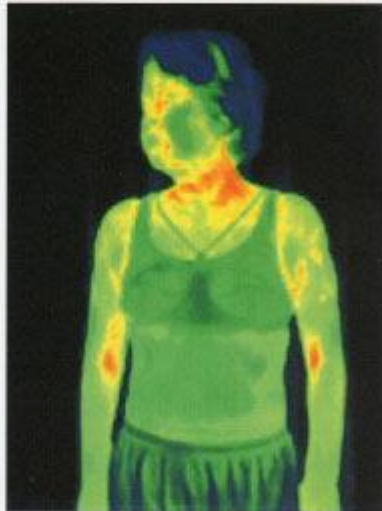
結果及び考察

温度分布画像より求めた首部の皮膚表面温度を下表に示す。
Bhadoペンダントを着用した場合、着用30分で平均温度は0.5℃上昇した。
このことから、Bhadoペンダントの着用は温熱特性に優れているといえる。

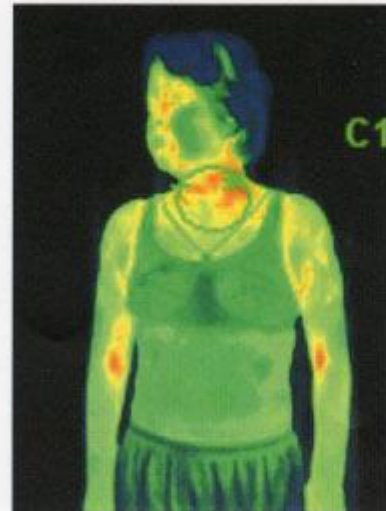
Bhadoペンダント着用による温度上昇(℃)

経 過		Bhadoペンダント
着用直後	平均温度	34.3
	最高温度	35.7
	最低温度	30.2
着用30分後	平均温度	34.8
	最高温度	36.3
	最低温度	33.5

Bhadoペンダント 着用直後



標準画像

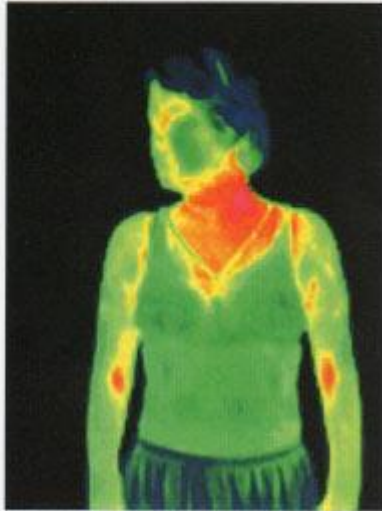


梓付画像

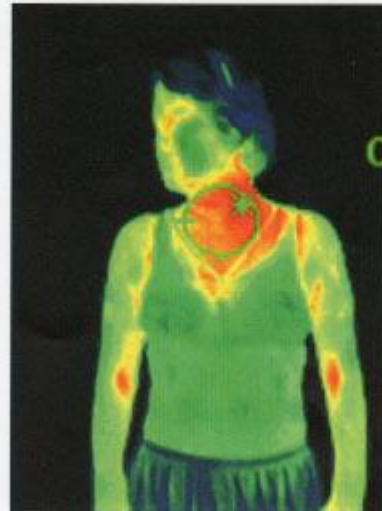
C1	平均温度	34.3
C1	最高温度	35.7
C1	最低温度	30.2

(単位:℃)

Bhadoペンダント 着用30分後



標準画像



梓付画像

C1	平均温度	34.8
C1	最高温度	36.3
C1	最低温度	33.5

(単位：℃)